

化学療法患者食事アンケート結果（平成22年9月～10月末まで実施）

1、化学療法を始めてどのくらいたちましたか？について

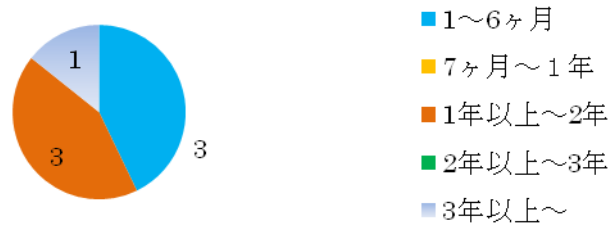
胃癌患者（7人）



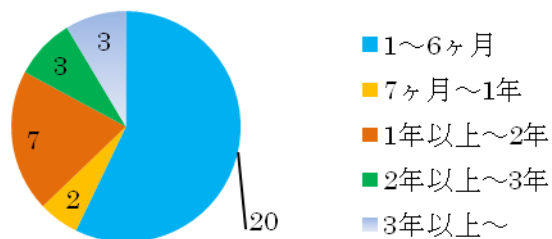
大腸癌患者（21人）



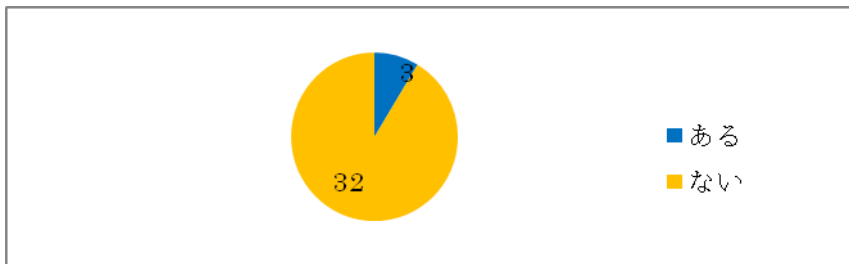
膵臓・肝臓・胆管癌患者（7人）



合計（35人）



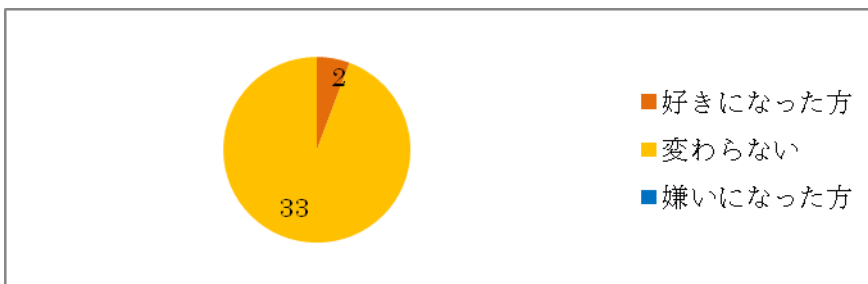
2、化学療法を始める前から嫌いな食べ物がありましたか？について



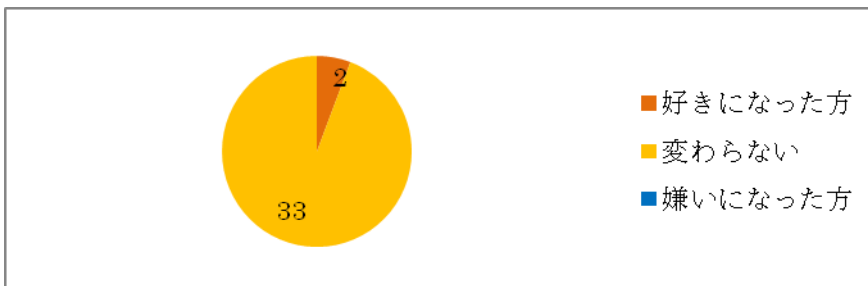
<ある方> 4人（辛いもの、硬い物、レバー、ウニ、イクラ、牛肉）

3、化学療法後、味の好みなどが変わりましたか？について

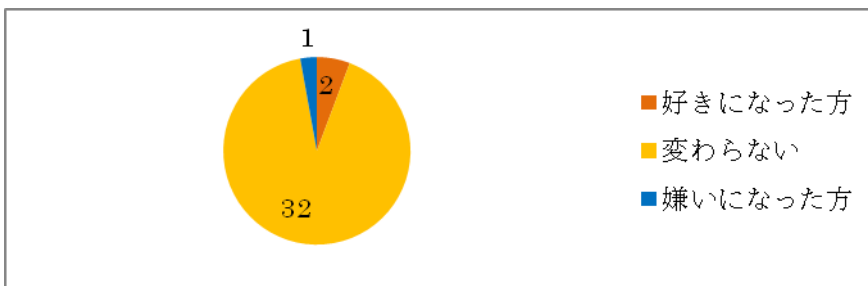
ア) 甘み



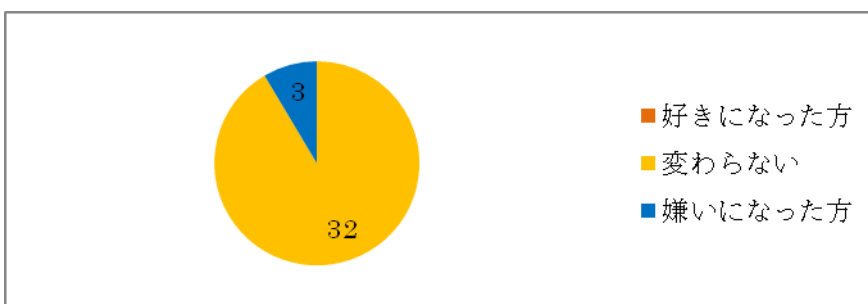
イ) 塩味



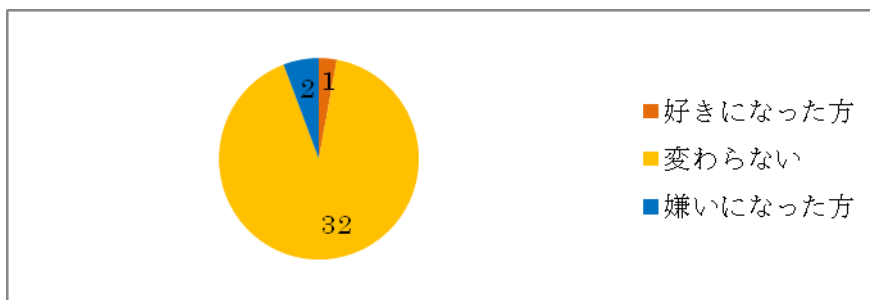
ウ) 酸味



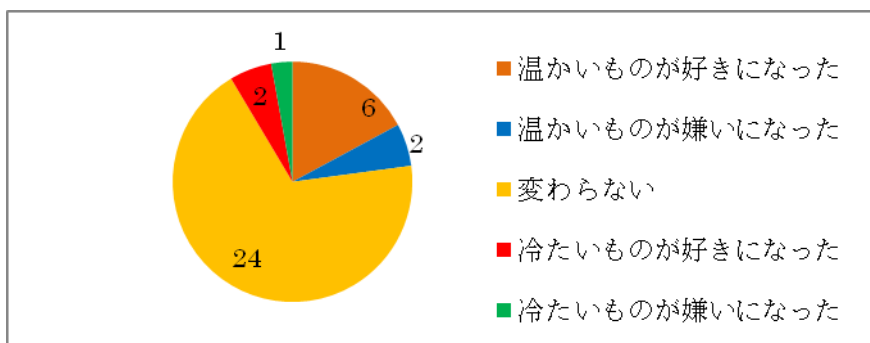
エ) 苦味



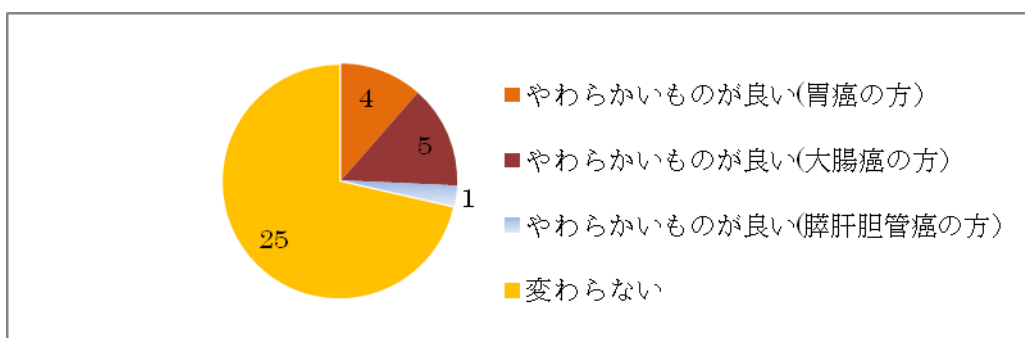
オ) 香辛料味



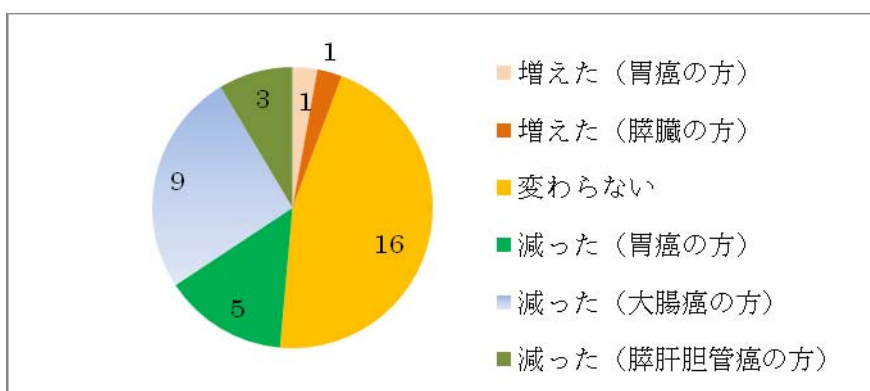
カ) 温度



キ) 食事形態



ク) 食事量



ケ) その他

「胃癌の患者さん」

- ・口がまずい (3人)
- ・ごはんがつかえる
- ・濃い味が好き

「大腸癌の患者さん」

- ・ピリピリする。(針があるみたいに口やのどが痛い)
- ・濃い味ものの方が食べやすい
- ・化学療法中は気持ちが悪い
- ・便秘になる
- ・冷たいものにピリピリする
- ・口内炎ができた
- ・塩味と酸味が苦い
- ・牛乳で下痢をするようになった
- ・匂いに敏感になった
- *手や足の皮が剥けた
- *手や足のしびれがある

「膵肝胆管癌の患者さん」

- ・マーガリンやバターがうけつけない

<好きになった食べ物>

「胃癌患者さん」

麺類3人、ゼリー2人、アイスクリーム2人、ヨーグルト、果物、お茶漬け、酢の物、おはぎ、ういろう、お饅頭、酢さば、イカの塩辛、味の濃いもの、甘いもの、スープやわらかいもの（南瓜やじゃが芋など）

「大腸癌患者さん」

麺類5人、サンドイッチ2人、お茶漬け、酢の物、おにぎり、ゼリー、ヨーグルト、パン味付けご飯、佃煮、梅干、味の濃いもの、梅茶漬け、とろみのあるもの

「膵臓・肝臓・胆管癌患者さん」

酢の物、野菜サラダ、お粥、おじや、麺類

<嫌いになった食べ物>

「胃癌患者さん」

油っこいもの、牛乳、卵、

「大腸癌患者さん」

焼肉、こってりしたもの2人、肉2人、魚、塩さけ、生野菜、

「膵臓・肝臓・胆管癌患者さん」

肉（特に豚肉が食べれなくなった）

4、食生活で気をつけていることがありますか？について

「胃癌患者さん」

- ・食べ過ぎないようにしている
- ・アルコール量を取り過ぎないようにしている

- ・消化のよいものを食べるようにしている
- ・食べたいものを出来るだけ食べる
- ・たけのこ、ごぼう、こんにゃくを避けている
- ・辛いものを食べている
- ・詰まらないように細かくきざんでいる（ご飯がつかえることがある）
- ・よく嚙んでいる
- *疲れないようにしている

「大腸癌患者さん」

- ・甘いものをひかえている
- ・牛乳で下痢をするようになった
- ・体重が増えないようにしている
- ・野菜を食べるようにしている
- ・消化のよいものを食べるようにしている
- ・妻が気を使って肉料理を作らない
- *無理をしないようにしている
- *暑い日は外出をさけている
- *人ごみに行く時はマスクをする

「膵臓・肝臓。胆管癌患者さん」

- ・食べ過ぎないようにしている
- ・塩分と油をひかえている
- ・油物は避けている
- ・食べられるものを食べる
- ・自家製野菜ジュースを飲む
- *体を動かすようにしている

◎化学療法患者アンケートにご協力いただきありがとうございました。
 今後の患者食の参考にしていきたいと思います。

栄養管理室